



山本 裕子 医師
(吉備医師会から)

細菌性髄膜炎とは、脳や脊髄を覆っている髄膜に細菌が侵入して炎症を起こす小児の重い病気です。

多くの場合は、生後3か月から5歳くらいの子どものかかりやすい。日本では、1年間に約1000人の子どもが発症し、その5%は尊い命が奪われ、さらに25%の子どもは後遺症と向きあ

今月のテーマ
小児の細菌性髄膜炎

2つの新しいワクチンを接種しましょう

っています。

原因となる細菌は、約60%が「ヒブ(ヘモフィルスインフルエンザb型)」、約30%が「肺炎球菌」です。

ヒブと肺炎球菌はそのほかにも、敗血症という重い病気を引き起こすことがあります。また、ヒブは急性喉頭蓋炎という重い呼吸器の病気の原因に、肺炎球菌は肺炎や中耳炎の原因菌にもなります。

この2つの細菌へのワクチンが、世界の国々に遅れること10年、やっと日本でも接種できるようになりました。総社市では

平成24年3月31日まで、2か月から5歳未満の子どもが無料で、県内の医療機関で接種することができます。

大切なお子さんを細菌性髄膜炎から守るため、ぜひ「ヒブワクチン」、「小児肺炎球菌ワクチン」の2つのワクチンを接種することをおすすめします。

この2つのワクチンは、できるだけ乳児期早期に接種を開始することが望まれます。接種の開始時期により、回数やスケジュールが異なりますので、詳しくはかかりつけ医に相談してください。

安全・安心
総社署からのすすめ

7月下旬から、子どもたちは夏休みに入ります。子どもたちは夏休みに入ると、開放感などから、往々にして遊び癖がつきやすく、不規則な生活になりがちです。

そのため、深夜徘徊、あるいは犯罪意識が希薄な万引きや乗り物盗などに、安易に及ぶ場合があります。また、家出をしたり、出会い系サイトやプロフィールサイトなどを利用すること

子どもの非行・犯罪被害を防止しよう

によって、性犯罪などの被害に遭ったりする危険性も高くなります。

身近に潜む危険から子どもたちを守るため、家庭や地域などの役割や取り組むポイントを紹介いたします。子どもの非行を誘発・助長させない環境づくりを構築しましょう。

■家庭の役割

- ① 家庭での親子のふれあいを大切にして、その都度、社会のルールを教える身に付けさせましょう。
- ② 親子間の絆を深め、子どもの行動や交友状況などを把握して、注意を与えるようにし

- ③ 携帯電話やパソコンから、出会い系サイトなど有害なサイトへのアクセスを制限するフィルタリングサービスを利用しましょう。

■地域の役割

- ① 子どもに社会のマナーやルールを守るよう、一声注意を呼び掛けるようにしましょう。
- ② 犯罪の被害者になる恐ろしさを教えましょう。
- ③ 子どもが有害施設などを利用しない環境づくりを進めるなど、子どもが犯罪の被害に遭わないようにみんなで注意しましょう。

監修・問い合わせ 総社警察署 (☎94-0110)

市の情報メール配信

問い合わせ 企画課広報広聴係 (☎8214)

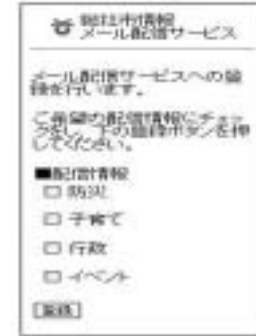


市からの情報を随時、メールで配信する「そうじゃメールマガジン」を7月1日(金)から始めます。配信する情報のジャンルは、防災、子育て、行政、イベントの4つ。1メール1つの話題で配信します。防災情報は、警報をはじめ、万一のときの避難指示なども配信します。

配信を希望する人は、左上のQRコードかメールアドレスから空メールを送信してください。直後に、返信されるアドレスに接続すると左下の登録画面が表示されます。希望するジャンルの前にある□にチェックを入れ、画面下にある「登録」を押せば利用者登録が完了します。



登録用メールアドレス
mlent_mmsoja@ml001s.
city.soja.okayama.jp



迷惑メールの拒否の設定をしている人は、解除などの操作をし、ml_info@city.soja.okayama.jpのアドレスを受信できるようにしてください。

「子育て王国そうじゃ」応援大賞を創設

3 団体が受賞

～子育て支援活動に貢献～



市役所で行われた表彰式。受賞団体の代表者に賞状と副賞が手渡された。写真右から天満屋ハピータウンリブ総社店の高木克志副店長、「子育て王国」応援団の三宅真砂子代表、総社商工会議所の清水男会頭

子育て支援活動に多大な貢献をした人や団体を表彰する「子育て王国そうじゃ」応援大賞を、総社商工会議所(清水男会頭)、「子育て王国」応援団(三宅真砂子代表)、天満屋ハピータウンリブ総社店(岡真司店長)の3団体が受賞しました。同賞は、「子育て支援で活用を」と吉備信用金庫から市への寄付を原資に今年度創設しました。総社商工

子育て支援活動に多大な貢献をした人や団体を表彰する「子育て王国」応援大賞を、総社商工会議所の普及と協賛店舗の拡大、「子育て王国」応援団は、体験事業の実施や学校と医療機関のネットワーキング、天満屋ハピータウンリブ総社店は店舗内に親子が集うつどいの広場「びよこっこ」の会場を常設で無償提供と、それぞれの活動が高く評価されました。表彰式は5月25日、市役所で行われ、市長が受賞団体に表彰状と副賞10万円を贈呈しました。



妊娠中の人や小学6年生までの子どもがいる家庭に交付され、協賛店舗で料金の割引や特典などのサービスが受けられる「ももっこカード」。総社商工会議所は、市内の協賛店舗の拡大に努めた



写真は5月5日、「子育て王国」応援団が開いたこどもの日イベント。天満屋ハピータウンリブ総社店は、このイベントや親子が集う部屋の会場提供などを通じ子育て支援をしている